

但馬地域ビジョンとは

但馬地域の住民一人ひとりが但馬の「夢」を描き、その実現に向けて何ができ、何をしていくべきか、知恵を集結して形にすることを趣旨として策定されたものです。

将来像・行動目標と目指すべき方向

将来像

自立の郷

地域の力を結集した「活力みなぎる“たじま”」

★但馬いかそうかい

賑わいの郷

交流人と共に創る「楽しみあふれる“たじま”」

★タジマモリあげ隊 ★但馬古民家探訪
★但馬魅力GO! ★SGE～たじま

癒しの郷

自然や文化、風土を活かした「潤いと安らぎに満ちた“たじま”」

★自然ゆめ探検隊・冒険隊 ★但馬食物語

慈しみの郷

共に励まし、助け合って「生きる喜びを分かち合う“たじま”」

★子ども体験プロジェクトU

行動目標

人づくり

但馬の人・暮らしを育む

産業づくり

但馬の産業・しごとを革新する

誇りづくり

但馬の魅力・誇りを伸ばす

安心づくり

但馬の安全・安心を守る



「但馬力」の向上・発揮

目指すべき方向 「あしたのふるさと但馬 ～コウノトリ翔る郷～」

「あしたのふるさと」とは、そこに住む人々だけでなく、訪れる人々とも、共に安らぎや感動、共に生きる喜びを分かち合える「交流・共生」の地域の姿です。



シンボルプロジェクト 但馬地域ビジョンの実現に向けた取り組み

「夢但馬2014」の継承・発展 (次世代につなげる地域づくりとおもてなしによる交流の拡大)

但馬地域ビジョンについては、ホームページで公開しています。▶ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk04/vision.html>

但馬の魅力や豊かさが見える 但馬力指標

- 人づくり ★地域の異なる世代の人とつきあいがある人の割合 62.7% (県内 No.2)
- 産業づくり ★自分の仕事にやりがいを感じる人の割合 69.6% (県内 No.1)
- 誇りづくり ★自慢したい地域の「宝(風景や名所)」があると思う人の割合 64.3% (県内 No.2)
- 安心づくり ★地元や県内でとれた農林水産物を買っている人の割合 84.2% (県内 No.2)

但馬を表す「但馬力指標」の詳細はホームページをご覧ください。

但馬夢テーブル委員会に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

但馬夢テーブル委員会事務局
(但馬県民局 地域政策室 地域づくり課 夢但馬・ビジョン担当内)

〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11 ●TEL 0796-26-3676 ●FAX 0796-23-1476



28但馬©2-005A4

但馬が描くビジョン「～あしたのふるさと但馬～コウノトリ翔る郷～」
但馬に住む人々、また訪れる人も共に安らぎ、感動、生きる喜びを分かち合える地域を目指します!

第25号
2017.2

たじま 夢つうしん



但馬夢テーブル委員会
Table of TAJIMA DREAMS
f 『但馬夢テーブル委員会』
<https://www.facebook.com/yumetable>



但馬地域ビジョン・但馬夢テーブル委員会 コミュニケーション誌

Contents

- 第8期委員長・副委員長あいさつ
- 第8期グループ実践活動の紹介
- イベントの開催
・但馬地域夢会議
・全体会
・但馬夢テーブル委員会・中播磨ビジョン委員会
合同研修会・交流会
- 但馬地域ビジョンとは
- 但馬の魅力や豊かさが見える但馬力指標



第8期 但馬夢テーブル委員会



委員長 太田 博章

但馬には夢がある 僕らがきっとカタチにする

「僕らには夢がある」。これは、第7期のメンバーとして活動をしているときに作らせてもらった但馬夢テーブル委員会のテーマソング「今、君が夢を語れ」という曲の冒頭の一節です。

但馬夢テーブル委員会の一メンバーとして、これまで「スイーツドラフト会議」や「スイーツ高校生バトル」、「ユメトーク」といったユニークな事業の企画や、タジマモリあげ隊のテーマソング製作など、自分の個性を活かし、面白いことをたくさんしてきました。

そして前期に自ら作ったこの曲とともに、第8期は委員長という大役に就かせていただいています。過去の先輩方の熱い思いをしっかり受け止めた上で、まだ見ぬ次の第9期の活動に向けて、より多くの方々に私たちの活動を知っていただけるよう、第8期委員長として全力を尽くしていきます。

「但馬には夢がある 僕らがきっとカタチにする」。第8期但馬夢テーブル委員会の活動にぜひご注目ください！



副委員長 岡村 直昭

第8期の抱負

今期、但馬夢テーブル委員会副委員長にご指名頂いた岡村と申します。地元但馬の今後を考えながら活動をするため、直接但馬に仕事で貢献しつつ自由に動ける個人事業主を選択して5年が経ちました。そして、但馬の情報・つながり・活動に深く関わることの出来るこの夢テーブル委員会に参加することになりました。

今期が始まって最初の段階で自分が関わりたい内容を選択することができ、現在はその活動に取り組んでいて大変やりがいを感じています。

また副委員長の立場としてあくまで全体の把握が大前提ですので、まだまだ満足に役割を果たしているとはいえません。ご指名をして頂いてそれを承諾したからには、責任を持って自身の役割を果たしつつ、自身の参加するグループ活動に従事します。何卒宜しくお願い申し上げます。



副委員長 陣在 沙耶香

但馬の未来につなげる

子ども達にとって、将来この但馬が単に「生まれ育った地」でなく、「自分たちが創り上げていく地」となるためには…そのヒントを但馬夢テーブル委員会が教えてくれています。「つながりを広げ、もっと但馬の魅力を見つけ出したい！大人が夢の先を見出す生き生きとした姿を子ども達はよく見ている。それがきっと但馬の未来につながる…」そんな想いが胸いっぱい広がっています。

それぞれの視点で但馬の魅力や豊かさを伝えようとする各グループの取組が、今後一層「つながり」の中で深まり、本委員会を超えて、「但馬の魅力や豊かさをさらに創り上げていこう」という姿がより多くの人に広がっていくことを願っております。



へえー、
そうなんだ〜。

但馬古民家探訪

リーダー 大林 守



Group members

副リーダー 陰 良夫
広報担当 上崎 喜代美
家木 猪一郎
出田 悦子
西山 利昭
渡邊 幸雄
井上 嘉文
森本 七重
吉田 順一

「へえー、そうなんだー。」が口癖の吉田先輩のあとを継ぎ、メンバーと楽しく古民家探訪を続けています。古民家では昔の暮らし方や暑さ寒さをしのぐ工夫など学ぶことが多く、特に現代の暮らしと比べゆっくりに時間が流れる豊かさ「そんなに急がなくても…」を教えてくれるように感じます。目まぐるしく流れる現代社会で一息つける安らぎの場として、但馬に残る古民家を使っていただけるよう、小さな力ですが発信したいと考えています。



副リーダー 広報担当 広報担当 広報担当

足立 幸夫
畑中 照久
鈴木 千佳
三輪 翠
川見 和秀
小島 義明
藤原 文男
村瀬 晴好
竹森 明光



生涯一度は味わいたい。
但馬に残る種の根源。

但馬食物語

リーダー 久保 千賀子



Group members

山・川・海からの恵みである但馬の多種多様な「食」を、様々な視点で取り上げた活動をしています。メンバーである生産者の知られざる裏話や、地元では当たり前の知られていない知識等をまとめた『食物語瓦版(仮)』で発信する予定です。

また、郷土料理や地元の食材を使った、お料理教室やレシピ作成についても予定しています。

但馬の豊富な恵みには『物語』があることを次世代に繋げて活動してまいります。気楽なグループですので、是非ご参加下さいね！



自然ゆめ探検隊・冒険隊

リーダー 竹森 明光



Group members

- 副リーダー 濱崎 忠史
- 副リーダー 伊藤 有香
- 広報担当 中島 健夫
- 井上 嘉文
- 田中 正
- 沼田 秋子
- 本井 裕司
- 森本 七重
- 久保 千賀子
- 小山 真里
- 藤原 文男
- 本田 治

但馬の自然
まるごと体感



ご存知の通り但馬には自然が一杯です。しかし、住んでいる足元に自然があるのに慣れすぎて当たり前になってしまっている。そこから自然を見る観点を変えれば素晴らしいものに気が付くのではないのでしょうか。そして、自然は私たちに語ってくれています。

自然ゆめ探検隊・冒険隊はその観点から自然を楽しもうと思います。ぜひ皆さんもご参加ください。待ってまあ〜す。

但馬いかそうかい

リーダー 熊田 得男



Group members

- 副リーダー 本田 治
- 広報担当 嶋崎 輝光
- 大西 英剛
- 日下部 建夫
- 田淵 兼光
- 畑野 実
- 藤原 文男

但馬の自然を生かす、但馬の人を生かす！



「但馬の過疎をいかす、但馬の自然を生かす、但馬の人を生かす」を合言葉に現在但馬における水力発電の可能性を探る活動「ピコ水力発電で地域を変えるプロジェクト」に取り組んでいます。小さな水路の流れを活用して小さな発電を行い、充電して自宅や地域の電力として役立て、水力発電を身近に感じていただき、いつか小さな水路にたくさんのピコ水力発電が設置されて、自然エネルギーで地域を元気にするのが私たちの夢です。

タジマモリあげ隊

リーダー 太田 佐千子



Group members

- 副リーダー 萩原 哲也
- 広報担当 伊藤 千可志
- 伊賀 勝賢
- 浮田 喜弘
- 太田 博章
- 岡本 雄一郎
- 脇本 充
- 出田 悦子
- 久保 千賀子



かたち
~夢をお菓子に!~



今年もTAJIMAスイーツ高校生バトルは感動のステージとなりました。前回の王者は二人とも製菓・調理の道へと進学し、着実に夢をかたちにしています。このステージが若者たちの背中を押す大きな力となっていることを実感し、とても誇らしく思うと同時に責任もひしひしと感じています。今年はどんなチャンピオンが誕生したのでしょうか?この子達にとって、スイーツバトルは青春の1ページにとどまらず、夢へ向かう扉となってくれることを願っています。但馬がお菓子の里として光をあびるまで、タジマモリあげ隊はこの活動を続けていきます。

わたしたちが丹精に育んだ橘の木が、やがて甘い果実をつけてくれますように!!!



但馬魅力GO!

リーダー 木下 道則



あまり知られていない但馬のスポットを発信!



活動のテーマを「あまり知られていない但馬の観光地を発信する」でスタートをしました。

打ち合わせ会を重ねることに魅力のあるサイトが多過ぎてなかなかターゲットを絞れませんでした。ようやくたどり着いた手法が「フットパス」です。フットパスとはイギリスを発祥とする一種のトレイルやウォークと同じで「森林や田園地帯、古い街並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと」を意味しています。

前例のない挑戦となりますが「(仮称)豊岡まちあるきMAP」の作成から活動を進めていきます。



Group members

- 副リーダー 小山 真里
- 広報担当 水上 健治
- 渡邊 万佐己
- 陣在 沙耶香
- 中島 健夫

SGE～たじま

リーダー 中村 聡美



Discover



このグループは、但馬に初めてできた大学院で自分の興味のある研究に没頭している学生を中心に興味を持ってもらった方々と共に、「たじまのすげ～ところ」を再発見し、多くの人と共有することを目指しています。

学生は、ソシオ(S)人文社会学、ジオ(G)地形地質学、エコ(E)生態学の3分野のうちの1つを専門としているので、考え方も研究内容も多種多様です。

文系・理系ごちゃまぜで、全く違う経験をしてきたメンバーのそれぞれの良さを生かして、たくさんの方に「たじまのすげ～ところ」を伝えられるようにながらんでいます。

Group members

- 副リーダー 西垣 義嗣
- 広報担当 郡山 鈴夏
- 広報担当 山本 大寛
- 川瀬 学
- 辻本 康次
- 渡邊 幸雄



子ども体験プロジェクトU

リーダー 木築 基弘



地域と子どもを結び



私たちは、但馬の子ども達にとって、多種多様な地域の魅力とたくさん出会い、学ぶ機会が増えることが、本当に豊かな未来の生き方をしっかり選択できる力になったり、周りへの関心や愛に繋がるものと考え、それらを繋げる活動をしています。グループ名には、五感を使って心と身体に記憶として残る企画で「体験」、大学に出た若者達の多くがいつか地元に戻って活躍して欲しい思いを「U」、そして未来を「子ども」に込めています。

Group members

- 副リーダー 陣在 沙耶香
- 広報担当 岡村 直昭
- 吉田 順一
- 久保 千賀子



但馬地域夢会議

Tajima YUME conference



但馬地域ビジョンが目指す将来像の実現方策などを検討するため、但馬夢テーブル委員や地域住民が知事や有識者等と意見交換をする場として毎年1回開催している会議です。

今年は平成29年2月5日(日)に豊岡市民プラザのほっとステージで開催します。輝く但馬に向け、一緒に考えてみませんか?

全体会

第8期但馬夢テーブル委員会の活動がスタートし、3回の全体会を行いました。グループでの活動内容や、メンバーの役割、今後の方向性、スケジュールなどを話し合い、各グループが本格的に動き始めました。



但馬夢テーブル委員会・中播磨ビジョン委員会 合同研修会・交流会

地域ビジョン実現に向けた実践活動の活性化を図るため、但馬夢テーブル委員と中播磨地域ビジョン委員が合同で研修会を実施しました。



お互いの地域がもつ魅力や課題について意見交換した後、姫路城周辺でまちあるきを行いました。